

独立行政法人国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校

2024.12.21

東北地区国立大学法人等職員採用試験 業務研究会

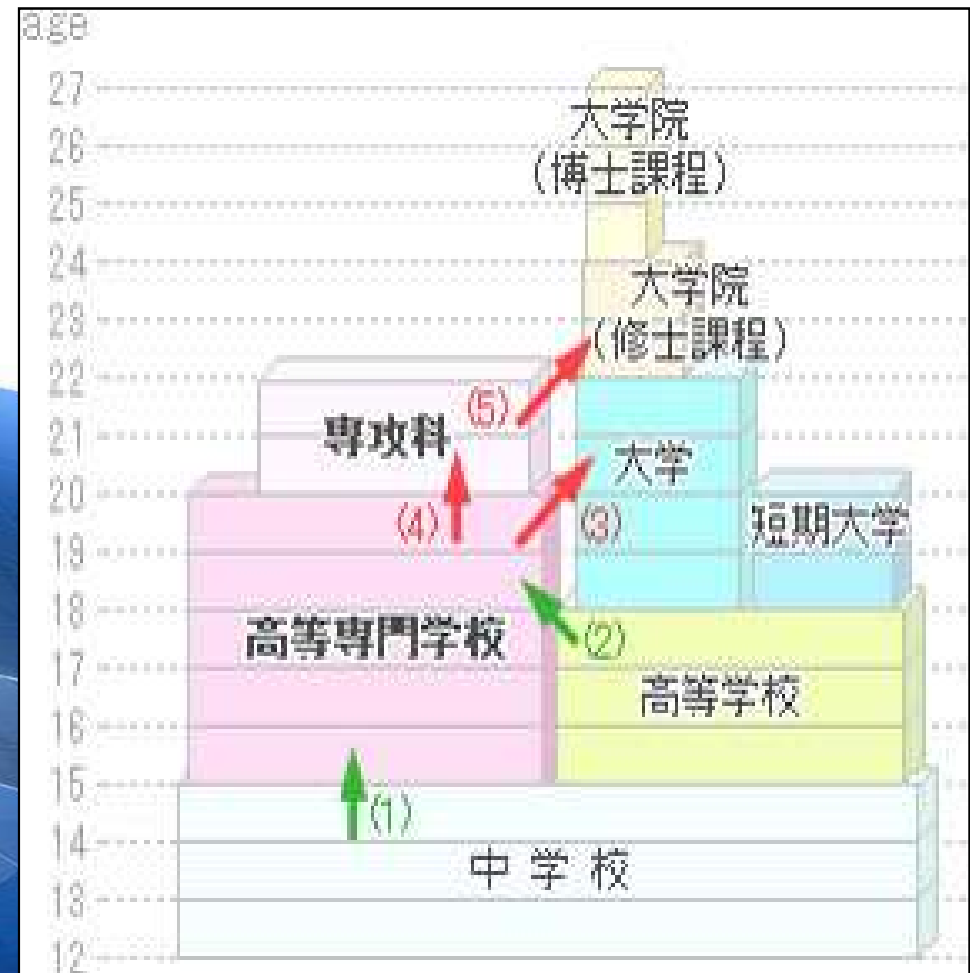
1.高等専門学校について

準学士課程(5年間)

- ・高校1年生～大学2年生相当の5年間
- ・高専は大学と同じ高等教育機関
例:教員は大学と同じく「教授」、「准教授」等となる。(高校教員は「教諭」)

●専攻科(2年間)

- ・大学3年生～大学4年生相当の2年間
- ・準学士課程(5年間)の上に設置
- ・専攻科修了者は学士の学位を取得可能(大学卒と同じ)



2.全国の高専



3. 仙台高等専門学校 概要(1)

設立

宮城工業高等専門学校

1963年（昭和38年）
4月国立 宮城高専設置

仙台電波工業高等専門学校

1943（昭和18）年1月
（財）東北無線電信講習所設置
1949（昭和24）年5月
国立仙台電波高等学校となる
1971（昭和46）年4月
国立 仙台電波高専設置

名取キャンパス

広瀬キャンパス

2009年（平成21年）10月 仙台高等専門学校 設置

構成

準学士課程（5年間）7コース（名取4、広瀬3）
専攻科課程（2年間）2専攻（名取1、広瀬1）

教職員・学生数

教職員：約210名（非正規職員除く）
学 生：約1,600名

3. 仙台高等専門学校 概要(2)



広瀬キャンパス
(仙台市青葉区愛子中央4丁目16番地1号)

準学士課程(5年間)

- ・ 情報システムコース
- ・ 情報通信コース
- ・ 知能エレクトロニクスコース

専攻科課程(2年間)

- ・ 情報電子システム工学専攻

名取キャンパス
(名取市愛島塩手字野田山48番地)

準学士課程(5年間)

- ・ ロボティクスコース
- ・ マテリアル環境コース
- ・ 機械・エネルギーコース
- ・ 建築デザインコース

※情報と創造コース(R7年度開設)

専攻科課程(2年間)

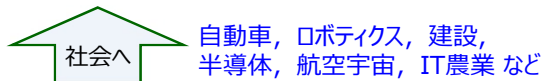
- ・ 生産システムデザイン工学専攻





～デジタル分野とものづくりを融合させた、即戦力となる若い高度情報専門人材の育成・早期輩出～

若い高度情報専門人材 社会へ早期輩出



「情報と創造コース」30名/学年

情報・DX・AI × ものづくり

情報・AI・数理データサイエンス
データマネジメント・DX
回遊型教育
→主体的活動、課題発見・解決
→PBL、インターンシップ、卒業研究
国立高専教育国際標準 (KIS)
品質管理・知財・ビジネス・経営

企業等現場での
最先端内容授業

分野横断した専門科目授業 受講
知識・スキルを複合融合化する基盤醸成

持続的な運営
資金提供

賛同企業・企業協力会と連携
協働教育・研究

新コース30名中
10名を
「特別選抜枠」で
優秀人材獲得
早期から専門教育
実施

- ☆次世代を担う人材育成活動
- 小学校・中学校 連携協定を活用した
 - 高等学校・地域 サークル・イベント活動
 - 自治体・企業 出前授業、研究紹介
 - 女子生徒・保護者への説明会
- ※ JST ジュニアドクター育成塾
(H29～R3)で培ったノウハウを活用し実践
- ※ 小・中・高 教員のスキルアップ研修も実施



仙台駅前に新コースの中核拠点となる
「高度情報専門人材育成センター」設置
企業、自治体、地域に学生が移動・回遊
-現場の最先端事象を学ぶ
-実際のものづくり現場で生じている課題
を情報・AI・DXを活用して発見・解決
主体性・実践力・課題発見解決力 養成
仙台高専が社会・日本をけん引する

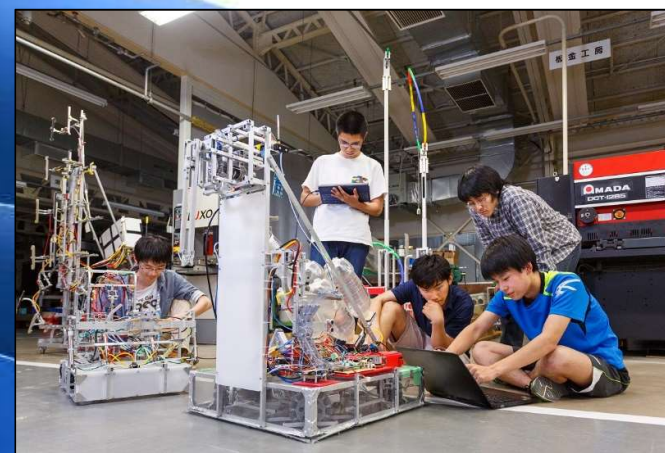
3. 仙台高等専門学校 概要 (3)

広瀬キャンパス
仙台駅 ~ 愛子駅(25分)
愛子駅から徒歩10分(1 k m)

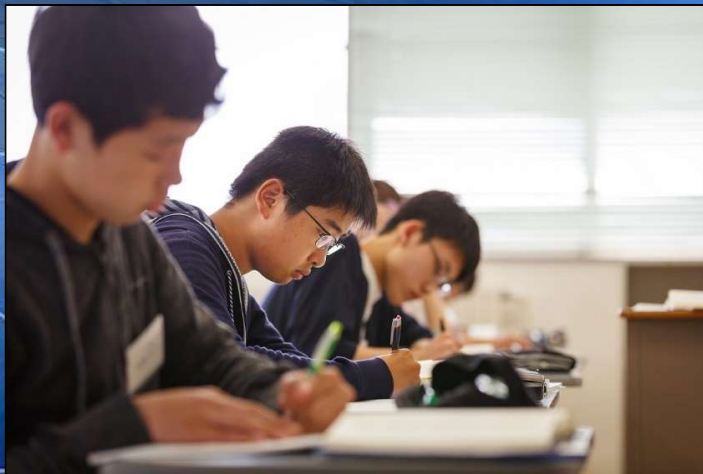


名取キャンパス
仙台駅 ~ 名取駅(12分)
名取駅から徒歩20分(2 k m)

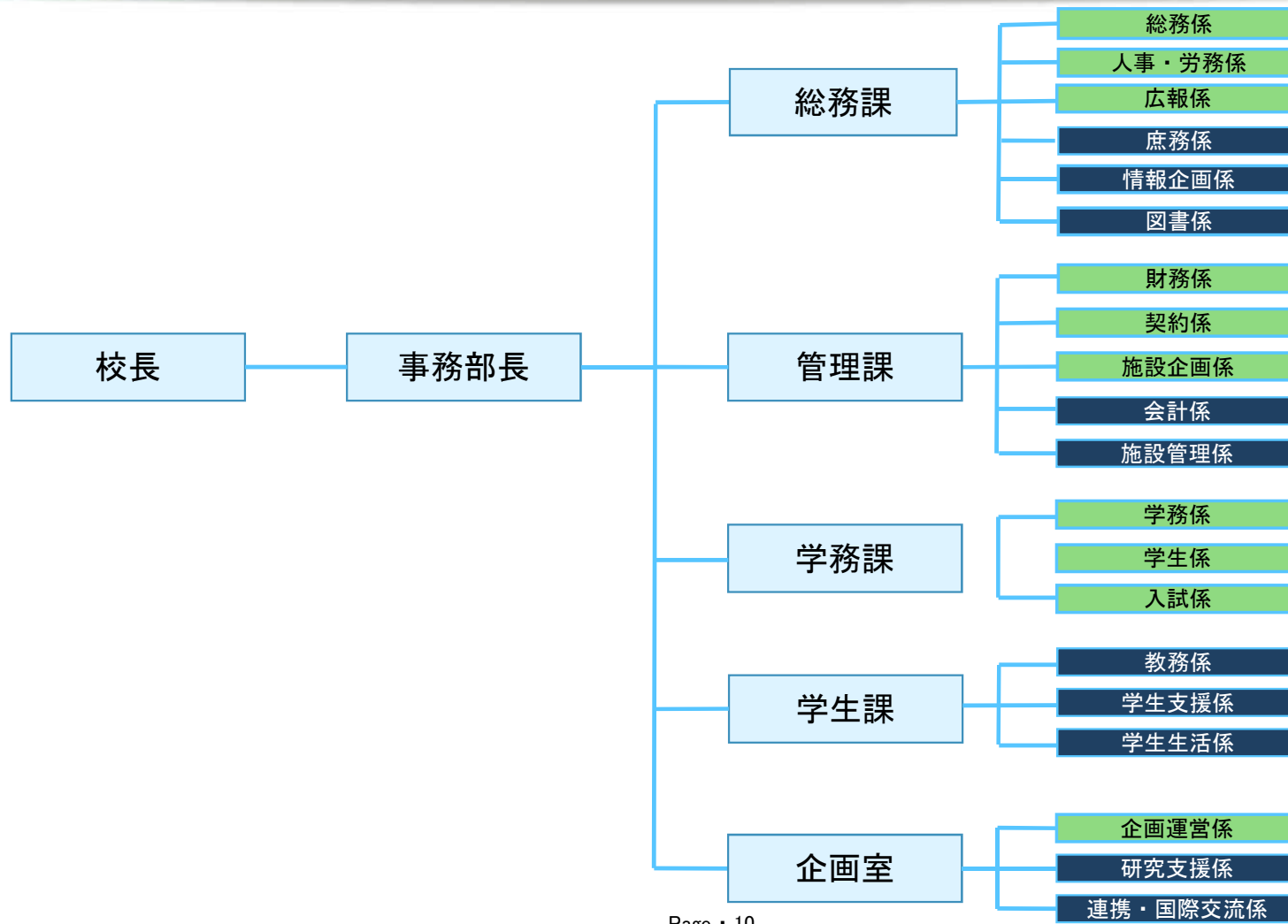
4.学校の様子(1)



4.学校の様子(2)



5.事務組織



6.技術職員組織

